

7 参 考 资 料



(1) 平成14年度老人保健福祉関係予算(案)の概要

— 老 健 局 —

(13年度予算額) (14年度予算(案))
老人保健福祉関係予算 1兆7,401億円 → 1兆7,981億円

老健局計上経費* 1兆2,940億円 → 1兆3,783億円

*他局計上分(2号保険料国庫負担金等)を除いた額である。

【主要事項】

I 介護保険制度の安定運営の確保 1兆4,840億円

1. 介護給付費負担金 9,040億円
各市町村における介護給付及び予防給付に要する費用の20%を負担。
2. 調整交付金 2,260億円
全市町村における介護給付及び予防給付に要する費用の5%を負担。
(各市町村間の後期高齢者割合等に応じて調整)
3. 財政安定化基金負担金 226億円
都道府県が設置する財政安定化基金に対し、国がその3分の1を負担。
4. 介護保険事務費交付金 252億円
市町村が行う要介護認定・要支援認定の事務処理に要する費用を交付。
5. 介護保険広域化支援事業費 5億円
広域化及び市町村合併を図る市町村に対して広域化等のためのシステム整備を支援。